

覚えてください「緩和ケア」

がんや末期心不全になったとき、
病気だけではなくいろいろな苦痛と
闘わなければいけないとしたら…

痛みは、あなたの生きるエネルギーを奪います。
強い倦怠感や呼吸のくるしさは、
もうなにもできないという無力感をまねきます。
吐き気は、
あなたを一日中不愉快な気分させます。
気持ちの落ち込みは、
あなたの力を奪います。
希望が見えないことは、
あなたを絶望の淵に追いやります。

がんや末期心不全になったとき、
からだや心の苦痛を和らげる治療やケア
があることをしていますか。
緩和ケアは病気の治療を充実させる大切なケア。
苦痛が緩和されれば、
おだやかな時間を取り戻せます。
遠慮せず、勇気を出して、言ってみましょう。

「緩和ケアを受けたいです」と。

緩和ケア.net HPより（一部改変）



緩和ケアチームメンバー

メンバー	青木 佐知子(緩和ケア内科医) 佐々木 翼(精神科医) 岩本 貴子(緩和ケア認定看護師) 山関 智恵(緩和薬物療法認定薬剤師) 飯田 昭宏・野村 祥子(薬剤師) 川出 英行(臨床心理士/公認心理師) 陳 真規(管理栄養士) 嶋田 和寛・伊藤 純香(MSW)
準メンバー	青木 ひふみ(緩和ケア認定看護師)
オブザーバー	田嶋 学(緩和ケア内科代表部長)



☆このリーフレットは2020年7月に改訂した
ものです。皆様のお手元に届く際には変更され
ているかもしれません。その他、ご不明な点は
緩和ケアチームまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

愛知厚生連海南病院 緩和ケアチーム(PCT)

〒498-8502

愛知県弥富市前ヶ須町南本田 396

Tel 0567(65)2511 (代表)

担当: 緩和ケア認定看護師 岩本

緩和ケアってなに？

緩和ケアとは・・・

重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケア

緩和ケアは

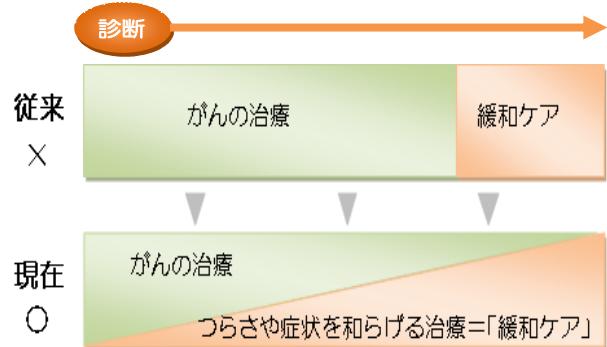
がんや末期心不全と診断され、治療に取り組む時にも、痛みや呼吸苦などの症状があれば、やわらげます。

症状による体力の消耗を防ぐことで、治療に取り組む力が湧いてきます。

悩みや心配にも対応します。

病気が進行し、治療が難しい時期でも、患者さんが最後まで自分らしい生活を過ごせるよう、支援を行います。

WHO(世界保健機関)の緩和ケアの考え方

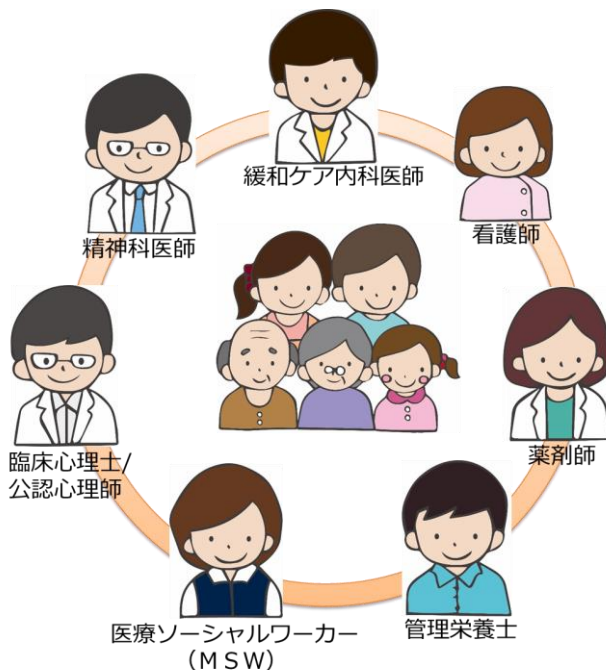


緩和ケアチーム(PCT)ってなに？

緩和ケアチームとは・・・

多職種からなるチームで、主治医や病棟スタッフと協力しながら、病気によるこころやからだのつらさを和らげるために活動しています。がんや末期心不全と診断された時から利用できます。

患者さんだけではなく、ご家族も支援しています。



どんなひとが対象になるの？

がんや末期心不全と診断されており、海南病院に入院されている方であれば、どなたでも対象となります。

からだの症状

痛み だるい 気持ち悪い 息苦しい など



こころの症状

不安でたまらない 気持ちが落ち込む

眠れない イライラする

生きる意味が感じられない など



緩和ケアチーム(PCT)を利用したい

緩和ケアチームの利用をご希望される方は、主治医・病棟看護師にご相談ください。主治医・病棟看護師より緩和ケアチームに連絡がはいり、お部屋までおうかがいします。

* 費用は医療保険の対象です。高額療養費制度の適応になります。詳しくはお問い合わせください。